



WINDOWS専用フリーソフト

罫彩

ノートの書き心地と、デスクトップ付箋の手軽さをひとつに。

3分で使い始める

1

ZIPを展開する

ダウンロードしたZIPを右クリックし、[すべて展開] を選びます。ZIPの中から直接起動しないでください。

2

Keisai.exe を起動する

展開したフォルダー内の Keisai.exe をダブルクリックします。インストール作業はありません。

3

文章を入力する

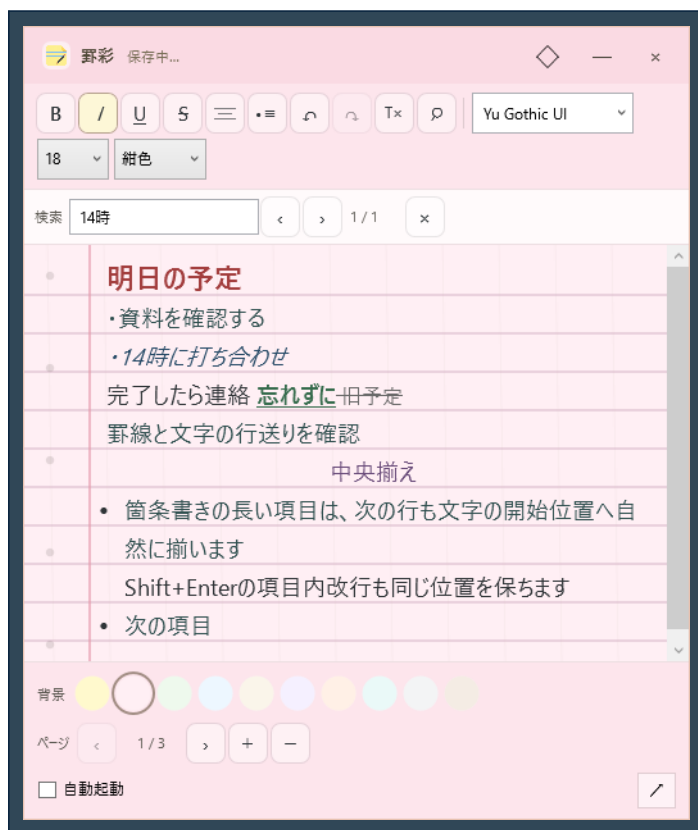
赤い縦罫線の右側をクリックして入力します。内容や装飾は自動で保存されます。

最初の起動時

ポータブル版はY-TECの自己署名です。一般の認証局による署名ではないため、Windowsの警告が表示される場合があります。配布ページのSHA-256とZIPの値も確認してください。

対応環境: Windows 10 / 11 (64-bit) 発行: 2026年9月3日

画面の見かた



1 タイトルバー

ドラッグで好きな場所へ移動できます。位置とウィンドウサイズは自動保存されます。

2 書式ツールバー

フォント、サイズ、色、太字などを選択範囲や現在位置へ適用します。

3 ノート本文

文字の下端が罫線へ自然に合い、赤い縦罫線より右側へ入力されます。

4 ページと背景

前後ボタンでページを切り替え、ページごとに10種類の背景を選択できます。

5 自動起動・サイズ変更

自動起動は必要なときだけ有効にし、右下のつまみで大きさを変更します。

閉じる・最小化

[×] や最小化を押すと、アプリは終了せずタスクトレイへ隠れます。完全な終了方法は5ページをご覧ください。

文章を書く・整える

書式ツールバー

太字	斜体	下線	取消線	中央	箇条書き	Undo	Redo	検索	フォント	サイズ	文字色
B	/	U	S	=	・	戻	進	検索	Yu Gothic UI	14	黒

選択した文字を変更

文字をドラッグして選択し、フォント・サイズ・色または装飾ボタンを選びます。

これから入力する文字を変更

選択範囲がない状態で書式を選ぶと、カーソル位置から入力する文字へ反映されます。

カーソル位置の書式がツールバーに反映

カーソルを移動したり文字を選択したりすると、その位置のフォント・サイズ・文字色・装飾状態がツールバーへ表示されます。続けて別の範囲を同じサイズや色へ変更するときも、現在の状態を確認してから操作できます。

フォントを選ぶ

- PCにインストールされているフォントを一覧から選べます。
- よく使うフォントには星印を付けられ、一覧の上部へ表示できます。
- 別のPCに同じフォントがない場合、表示が置き換わることがあります。

中央揃え

中央揃えにしたい段落へカーソルを置くか、複数段落を選択して「中央」ボタンを押します。もう一度押すと解除できます。

箇条書き

- 項目にしたい段落へカーソルを置き、「箇条書き」ボタンを押します。
- Enterで次の項目を作成します。空の項目でEnterを押すと箇条書きを終了します。
- 長い項目は2行目以降も文字の開始位置へ自然に揃います。
- 同じ項目の中だけで改行したいときは Shift + Enter を押します。

検索・装飾クリア・貼り付け

- Ctrl + Fで表示中のページを検索し、F3／Shift + F3で次／前の一致へ移動します。
- 「T×」は選択文字のフォント・サイズ・色・太字などだけを既定へ戻し、箇条書きや中央揃えは維持します。
- Ctrl + Shift + Vは、コピー元の書式を付けず文字と改行だけを貼り付けます。

取り消し

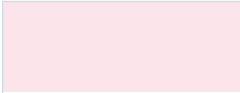
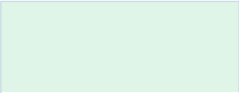
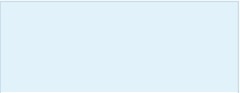
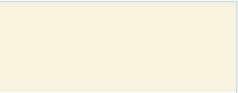
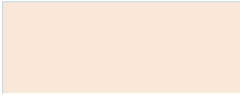
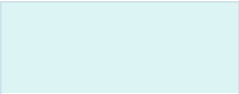
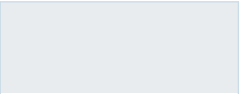
入力や書式変更を戻すときは Ctrl + Z、やり直すときは Ctrl + Y を使えます。

背景・保存・持ち運び

ページを切り替える

- [前へ] [次へ] で、同じウィンドウのままページを切り替えます。
- [+] は現在ページの次へ空ページを追加し、現在ページと同じ背景を引き継ぎます。
- [削除] は確認後に表示中のページを削除します。最後の1ページは削除できません。
- 本文、文字装飾、背景はページごとに独立して保存されます。

10種類の背景

 レモン	 さくら	 ミント	 空	 アイボリー
 ラベンダー	 ピーチ	 アクア	 グレー	 モカ

保存は自動

全ページの本文・文字装飾・背景と、ウィンドウの位置・大きさは自動保存されます。ポータブル版はアプリと同じフォルダーの data、Store版はWindowsのアプリ専用LocalStateへ保存します。

主な保存ファイル

全ページ: data/sticky-note.json
位置・サイズ: data/window-state.json

バックアップ

各保存ファイルの直前データを .bak または backup.json として残します。

位置とサイズは、モニター数・配置・解像度・作業領域・拡大率の組み合わせごとに最大12件保存します。自宅と職場で異なる位置を使い分けられます。

USBメモリやGoogle Driveで持ち運ぶ

1 罫彩を完全に終了する

タスクトレイのアイコンを右クリックし、[終了] を選びます。

2 フォルダーごと移動・コピーする

Keisai.exe だけでなく、展開した罫彩のフォルダー全体を移動します。

3 移動先から起動する

移動先の Keisai.exe を起動すると、同じ data フォルダーの内容を読み込みます。

同時起動に注意

同じGoogle Drive上の罫彩を複数PCで同時に起動しないでください。競合コピーや保存内容の上書きにつながることがあります。

タスクトレイ・自動起動

タスクトレイで常駐



表示する

通知領域（タスクトレイ）の野彩アイコンをダブルクリックします。

完全に終了する

野彩アイコンを右クリックし、[終了] を選びます。

Windows起動時に自動起動

画面下部の[自動起動]ヘチェックを入れると、Windowsへのサインイン後に野彩を起動する登録を行います。登録は利用者が明示的にチェックしたときだけ実行されます。解除するときはチェックを外します。

Microsoft Store版はWindows標準のStartupTaskを使用します。以下のGoogle Drive待機説明はポータブル版が対象です。

1

野彩を使いたい場所へ置く

USBメモリではなく、普段Windows起動時に接続される場所を推奨します。

2

[自動起動]ヘチェックを入れる

確認画面の内容を読み、登録を実行します。

3

移動したら登録し直す

アプリのフォルダーを移動した場合は、いったん解除してから新しい場所で再登録してください。

Google Drive上から自動起動する場合

ポータブル版では、Y-TEC署名の実行ファイル一覧と全EXE・DLL・ランタイム設定のSHA-256を検証してから、野彩本体と自己完結ランタイムをGoogle Drive外のWindowsローカル領域へコピーし、その野彩本体を直接自動起動します。旧専用補助EXEは使用しません。Google Drive上のコードは自動起動せず、本文・位置データの正本だけを従来のdataフォルダーから読み書きします。保存先と既存データを実際に読み書きできる状態が3秒間安定するまで最大10分待ち、準備できなければその回はエラーを表示せず終了します。

旧補助EXE方式の自動起動登録を検出すると、ローカル野彩本体方式へ更新するか、古い登録を解除するかを確認します。[はい]で更新、[いいえ]で解除します。旧版で[自動起動]をオフにしてから1.6.0へ入れ替え、手動起動後に再登録する方法が最も安全です。

セキュリティ 製品

自動起動登録はWindowsの設定を変更するため、セキュリティ製品が確認や警告を表示する場合があります。許可できない環境では自動起動を使わず、手動起動または職場の管理者が指定する方法をご利用ください。

困ったときは

起動しても画面が見えない	モニター構成ごとの位置を復元し、画面外なら接続中の画面内へ自動補正します。まずトレイアイコンをダブルクリックしてください。
外部モニターの復帰後に位置が変わる	1.5.3以降は構成が安定してから保存済みの位置とサイズを復元します。復帰後2秒ほど待ってからご確認ください。
保存した文章が見つからない	ポータブル版でKeisai.exeだけを移していないか、別ページを表示していないか確認してください。Store版はWindowsのアプリ専用LocalStateへ保存します。
Google Driveから自動起動しない	サインインと同期が完了しているか、ファイルをローカルで利用できるか確認してください。10分を超えた場合は手動で起動してください。
フォントの見た目が変わった	使用したフォントが現在のPCへインストールされているか確認してください。別PCにないフォントは代替表示になることがあります。
自動起動を解除したい	罫彩を表示して「自動起動」のチェックを外します。アプリを移動・削除する前に解除してください。

データとプライバシー

罫彩には外部通信、アクセス解析、広告、認証、クラウド同期はありません。入力内容は暗号化しません。ポータブル版はアプリ横、Store版はWindowsのアプリ専用LocalStateへ保存します。機密情報の保管には使用せず、必要に応じてバックアップしてください。

搭載していない機能

複数ウィンドウ、印刷、PDF出力、画像添付、共有、アカウント、クラウド同期は搭載していません。

配布・更新情報

最新版、ダウンロード、SHA-256は公式ページで確認できます。
<https://ytec.cloudfree.jp/forge/projects/keisai/>

罫彩 1.6.0 操作説明書